

ゴブリンたちに囚われた 姫騎士エルフに待つのは…?

様々な種族が生きる幻想の世界――

その一員であるエルフたちは
立ち入る者を惑わす
『迷いの森』に困われた国にて
ひっそりと暮らしていた

だが森の恵みを狙う
亜人連合軍が
エルフの国に大規模侵攻を開始

亜人たちの侵攻を許すな!!
皆のものかかれ!!

これに対して王家エルフの
姫騎士エリシアが指揮をとり
全面戦争となる

膨大な魔力を持つエルフたちの勝利は
確実なものと思われていたが――

姫騎士陵辱 ～陥落の監獄～



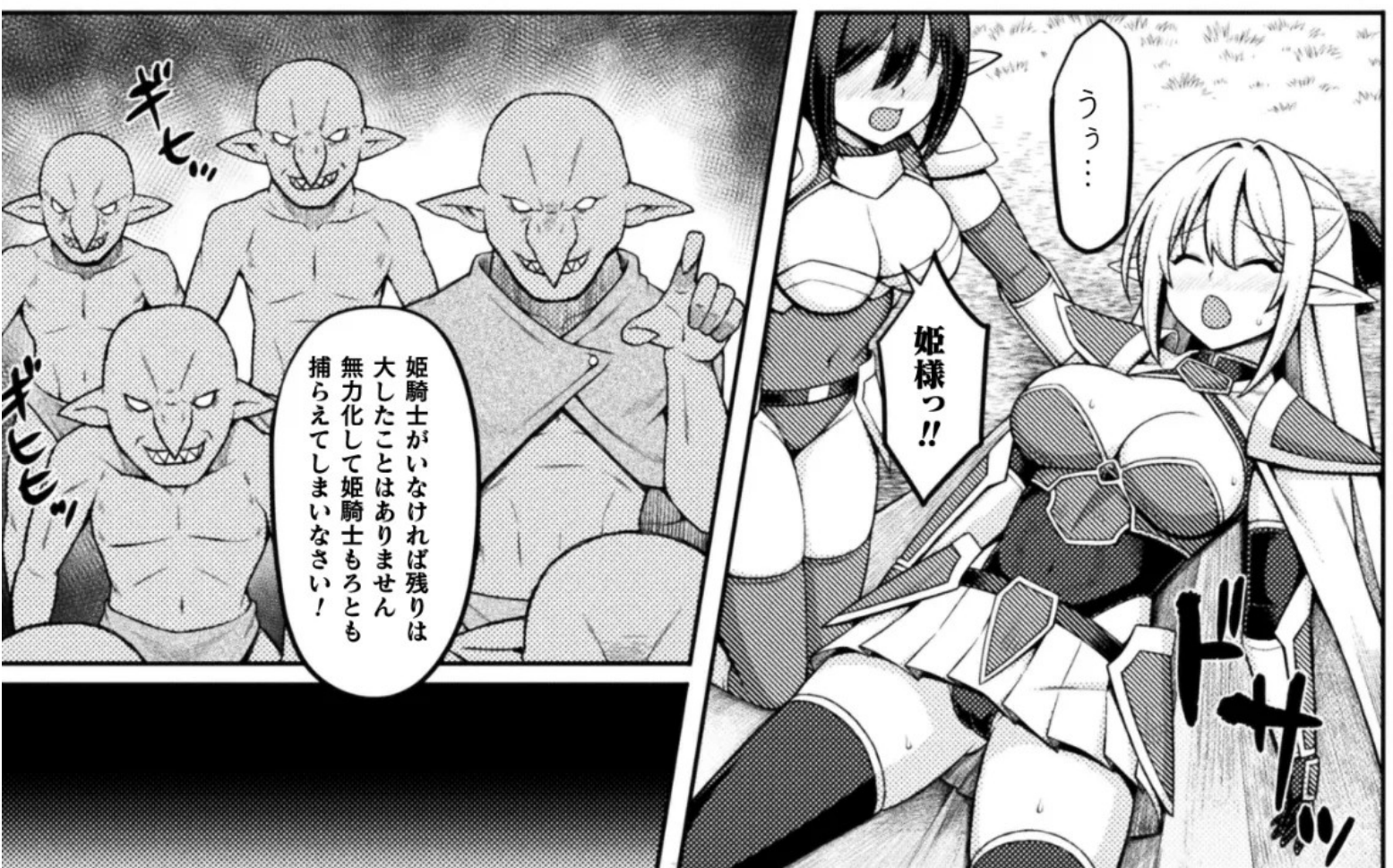
敵の数が多い…!
でもこの程度の相手なら…!



さすが
流石姫騎士手強いですね…
ならばこちらも
奥の手を出しましょうか

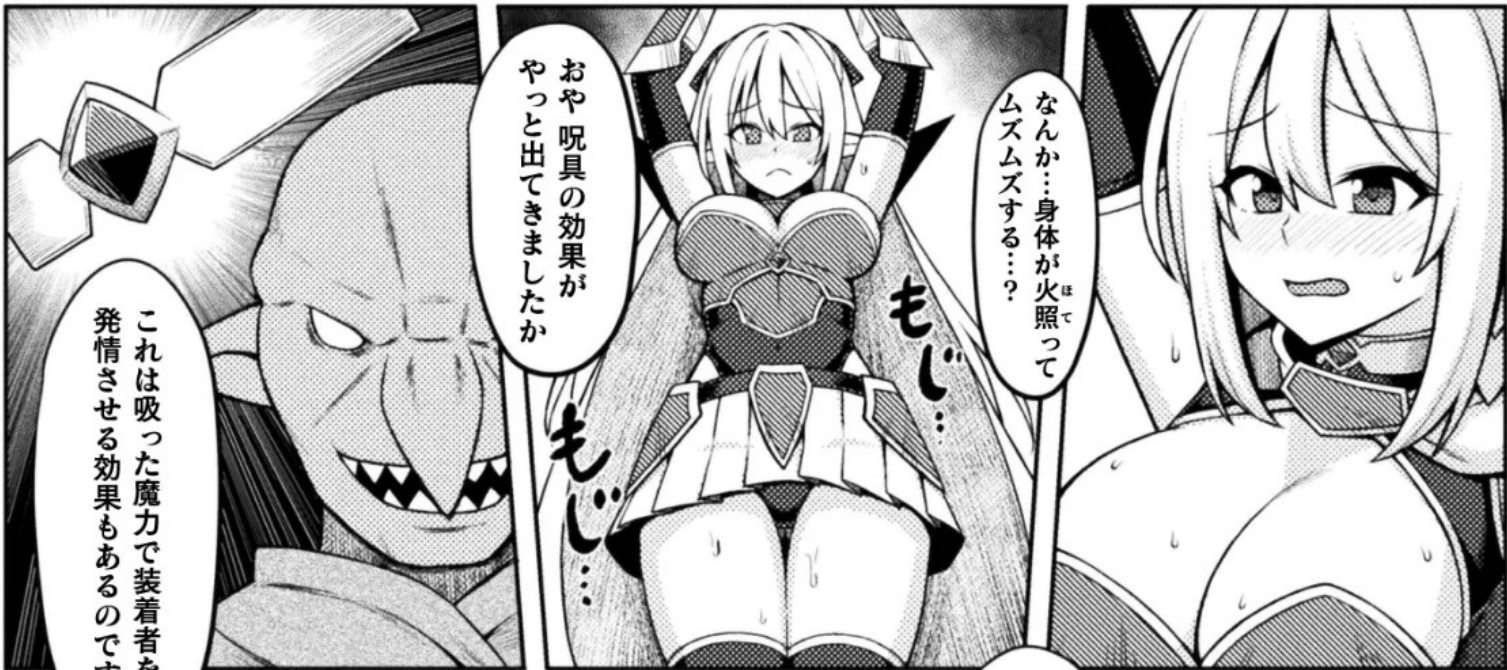


なっ…!?
この巨体は…
オーガ…!?
亜人軍は
ここまで戦力を…!?









なんか…身体が火照^{ほて}ってムズムズする…？

おや呪具の効果が
やっと出てきましたか

これは吸った魔力で装着者を
発情させる効果もあるのですよ

もじ…
もじ…



さて尋問の準備も整いました
下品に股を開き懇願^{こんがん}なさい



素直に従わないと
部下の安全は
保証できませんよ？



そんなこと
できるわけ…っ！

くっ…！



ばかあ

ここは従って脱出の機会を
窺^{うかが}うしか…！



やめ……
ゴブリンのくせにい……!
んああッ!

くっ……!
触るなあ!



ギヒッ!
デカチチ!

激しい……!
好き勝手私の身体で
気持ちよくなってる……!

ズッ

ズッズッ



ジッ

ギョウッ

全身ゴブリンの精液まみれ……
ちっと終わったの……?

ズッ

苦^にい……
ちあ……ロの田^に
田わたんぬ……

ズッ

ギョウッ



グヒヒッ!
ケツアナ!

お尻!?
そんなの無理!
入れる所じゃない!



ギヒッ!
ケツダセ!

んうう!?



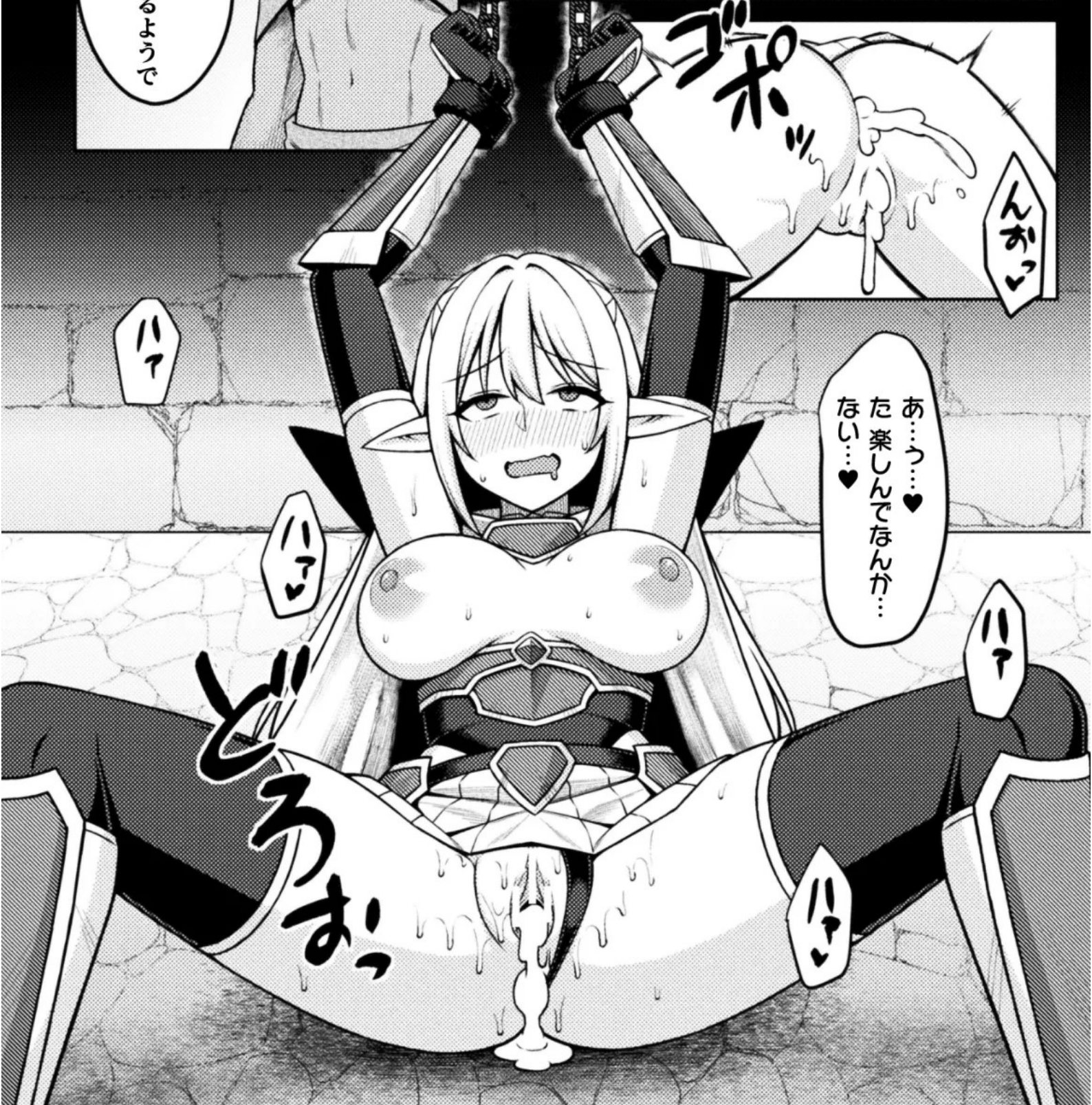
んぎゅんぎゅん

ズッ

ゴブリンのがお尻の中にも
入って...!?
うぐう...っ苦しいっ!



ふふふ…
随分ずいぶんと楽しんでるよう
なによりですよ



あ…う…
た楽しんでなんか…
ない…♡



だ誰が
お前たちなんか…!!



そろそろ迷いの森の通り方を
教えてもらえますかねえ？
強がっていても快楽に抗うのは
苦痛でしょう？



ふふ残念ですよ
少々甘くしすぎたようですね

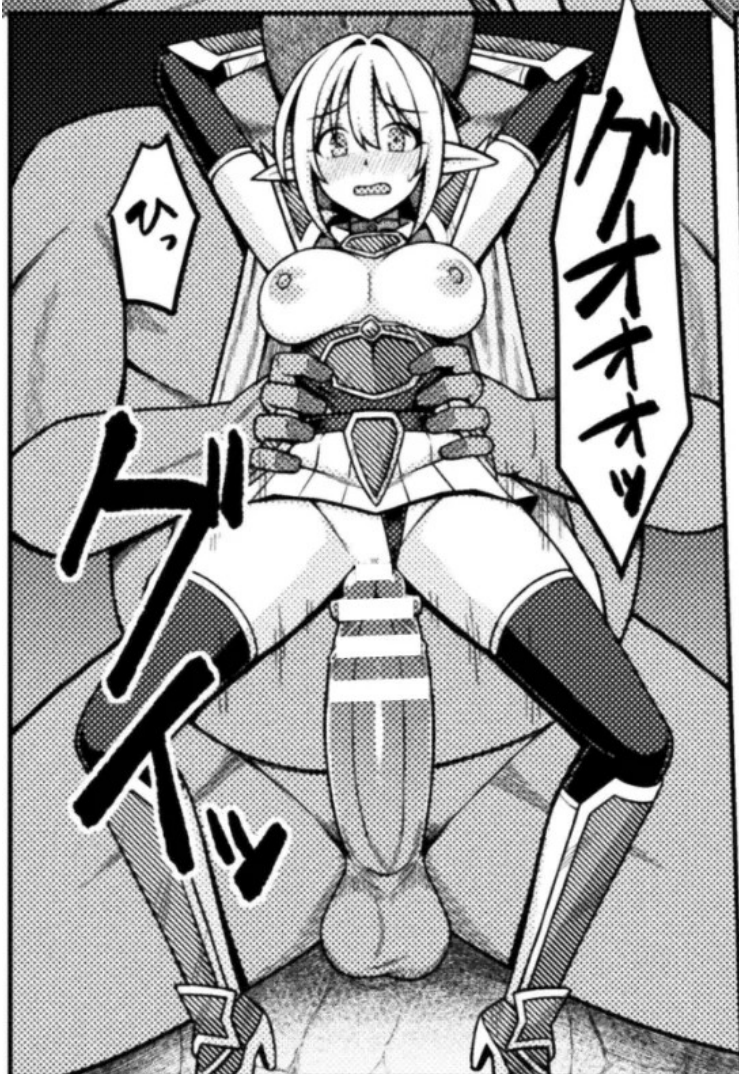


次はオーガ君に
頼みましょうか
壊れてしまわないか少々
心配ですけどね



ふふふ…
オーガ君のチンポにどこまで
耐えられるか見物みものですねえ

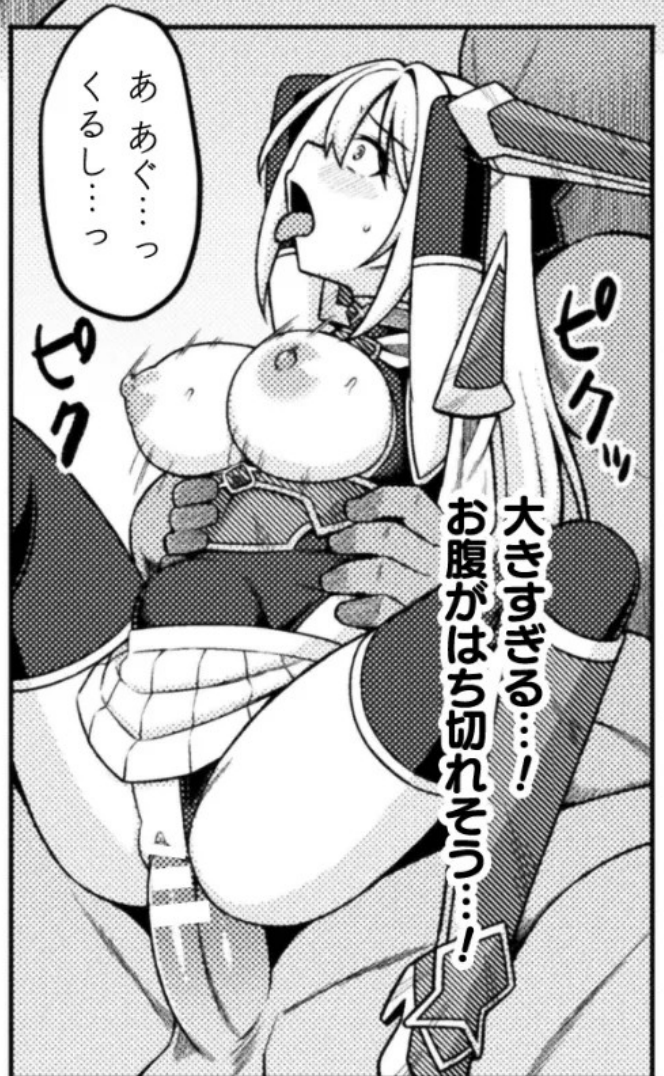
こんな大きいのを…!?



ゲオオオッ

こんな大きなの挿れられたら…
だ大丈夫…気をしっかり持って
耐えるのよ…!!







そんな…部下たちが…
既にゴブリンたちに
陵辱されて…



すみませんねえ…
部下には粗相のないよう
言い聞かせていたのですが
我慢ができなかったようで

これは…!

んっ

んっ

んっ

んっ



んあぁっ♡

我慢してたのは私だけ…?
みんな気持ちよさそうに
チンポを受け入れてる…?
私もこの快楽に
溺れてもいいの…?

貴女が強がって
守っていた部下たちは
既にゴブリンのチンポに
夢中になつていたんですよ
やるせないですねえ?

ぐちゃぐちゃ

ぐちゃぐちゃ



気持ちいいッ!
おなかの中がチンポで
いっぱいになって
もう何も考えられない...♡

んおおおあ♡

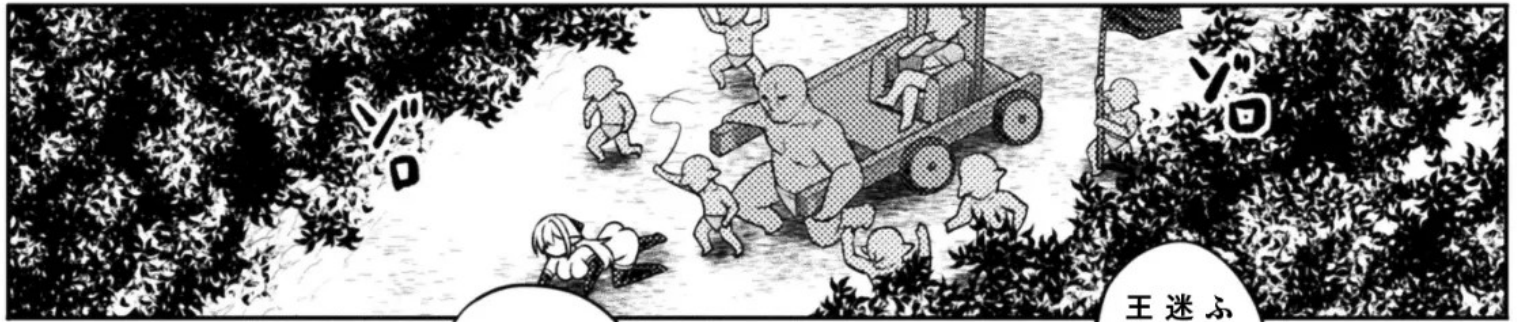


かっ♡
かの♡
ぬちゅっ♡

ぬちゅっ

グググ

グググ



ふふふ…
迷いの森を抜けるのに
王族の許可が要るとは…

しかしその王族が
こちらの手に落ちれば
森を抜けるのも
簡単なことでしたね



囚われて快樂に負けて
国民裏切ってごめんね…♡
でも支配されて犯されるの
気持ちいいから仕方ないよね…♡

END